



ラタンは「軽く、強く、そして育つ」稀有な天然素材

上位5%だけを選別した「最高級セガ籐」

IDENTITY で使用しているのは、ラタンの中でも最高級とされるセガ籐。そのなかでも、繊維の詰まり具合・表面の象牙質の艶・節の少なさ・強度などを基準に、上位5%だけを職人が選りすぐっています。このレベルの素材は、一般的な籐家具にはまず使われません。

JIS 耐久 50,000 回テストクリア

IDENTITY のラタン座面は、国内基準 JIS S1203 の耐久テストで 50,000 回の荷重試験をクリアしています。これは“毎日使っても数十年単位で持つ”レベルを示す指標。一般家庭用家具としては、トップクラスの耐久性です。レストランなど、業務用としても導入していただいています。

「育つ家具」時の流れとともに深まる美しさ

チークと同様、ラタンも使うほど艶が増し、色味が落ち着き、より美しく成熟していきます。新品よりも、5年後・10年後が美しいと感じる人も多く、まさに“時と共に価値が増す素材”です。

“手挽き”という失われつつある技術

IDENTITY シリーズのラタンは、職人が1本ずつ手作業で挽いて仕上げる「手挽きピール」。これは非常に手間と技術が必要で、現在できる職人は多くありません。

手挽きのメリット

ラタンは、無数の植物繊維が束になった構造をしています。一般的な機械挽きでは、刃物で表皮を切断するようにしてピールを作るため、どうしても繊維が途中で切れてしまいます。その結果、使用を重ねるうちに、切断された繊維がささくれとなって表面に現れます。

一方、IDENTITY シリーズで使用している手挽きピールは、職人がラタンの繊維の流れを目で確認しながら、裂くように挽く製法です。繊維を切断せず、繊維に沿って挽いていくため、表面が滑らかで、ささくれが非常ににくいのが特徴です。

